

平成30年度
当初予算(案)の概要



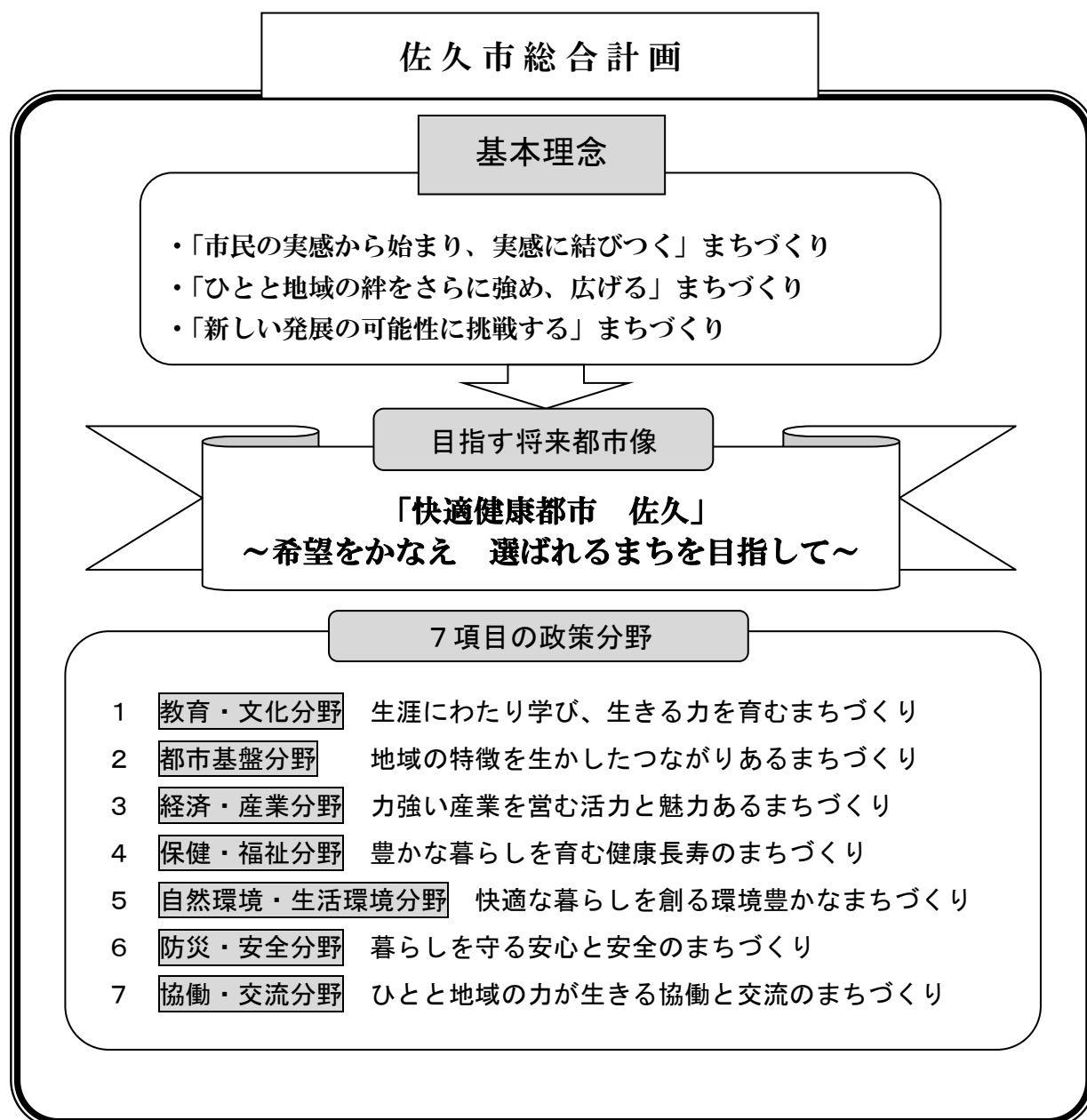
平成30年2月

佐 久 市

I 予算編成の基本的な考え方

平成30年度当初予算(案)は、第二次佐久市総合計画が目指す将来都市像「快適健康都市 佐久 ～希望をかなえ 選ばれるまちを目指して～」を実現するため、全ての施策が「健康長寿」につながることを意識しながら、その基本理念である「市民の実感から始まり、実感に結びつく」、「ひとと地域の絆をさらに強め、広げる」、「新しい発展の可能性に挑戦する」まちづくりを見据えた施策を重点施策と位置付けました。

加えて、継続中の「佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で実施している事業を核として、人口減少に歯止めをかけ、持続的発展と自主財源の確保につながる事業を「未来への投資」と位置付け、重点的に予算を配分するメリハリのある予算編成に取り組みました。



Ⅱ 当初予算(案)の規模

一般会計当初予算額

453億円 (前年度当初比: 19億円 4.4%)

特別会計(10会計)当初予算 総額

356億9,368万3千円(前年度当初比: △33億2,488万2千円 △8.5%)

会計別一覧

区 分	30年度 予算額(千円)	29年度 予算額(千円)	対前年度		
			増減額(千円)	伸率(%)	
一 般 会 計	45,300,000	43,400,000	1,900,000	4.4	
特 別 会 計	国民健康保険会計	9,926,682	12,342,912	△ 2,416,230	△ 19.6
	介護保険会計	9,361,308	9,324,345	36,963	0.4
	障害者支援施設白田学園会計	254,569	219,776	34,793	15.8
	特別養護老人ホーム会計	—	900,051	△ 900,051	皆減
	後期高齢者医療会計	1,115,238	1,067,778	47,460	4.4
	住宅新築資金等貸付事業会計	7,967	17,141	△ 9,174	△ 53.5
	介護老人保健施設会計	—	249,938	△ 249,938	皆減
	奨学資金会計	49,960	53,680	△ 3,720	△ 6.9
	環境エネルギー事業会計	138,527	124,000	14,527	11.7
	工業用地取得造成事業会計	0	233,691	△ 233,691	△ 100.0
	茂田井財産区会計	1,379	1,377	2	0.1
	国保浅間総合病院事業会計	8,855,305	8,667,697	187,608	2.2
	下水道事業会計	5,982,748	5,816,179	166,569	2.9
	計	35,693,683	39,018,565	△ 3,324,882	△ 8.5
合 計	80,993,683	82,418,565	△ 1,424,882	△ 1.7	

Ⅲ 当初予算(案)の特色

1 合併特例措置の段階的縮小から終了を見据えた取組

普通交付税の合併算定替えによる合併特例措置は、平成 28 年度から段階的に縮小（平成 30 年度は 5 割減少）し、平成 32 年度に終了します。一方で、合併特例事業債の発行期限は、平成 32 年度の終了を延長する措置が検討されています。

こうした状況を見据え、確実かつ有利な特定財源の確保を図り、継続している大型都市基盤整備事業を着実に進めるとともに、計画的・効率的な事務事業の実施により財政の安定化・健全化に取り組みます。

- ・ 児童施設及び学校教育施設の整備
子ども未来館リニューアル、岩村田小学校、
臼田地区新小学校の整備 など
- ・ 社会教育施設の整備
創錬の森（県立武道館建設への負担）、野沢会館、東会館の整備、
総合体育館、駒の里ふれあいセンター設備の改修
佐久平交流センターグランドピアノの更新 など
- ・ 地域内幹線道路網等の整備
地域内道路網の整備、
橋りょう長寿命化修繕計画に基づく修繕 など
- ・ 公園の整備
佐久総合運動公園野球場の整備、
公園施設長寿命化計画に基づく改修 など
- ・ 地域医療体制の強化
国保浅間総合病院医療機器の整備、
佐久医療センター・川西赤十字病院運営費補助負担 など
- ・ 環境施設の整備
新クリーンセンターの整備 など
- ・ その他
佐久臼田インターチェンジ周辺工業団地、浅科支所複合施設の整備
佐久平駅南土地地区画整理 など

2 総合計画における主要事業の取組

(1)教育・文化分野

「生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり」

将来を担う子どもたちが確かな夢や希望を持つことができるよう、生涯にわたり、主体的・創造的に学び、生きる力を育むまちづくりを目指します。

併せて、これまで育まれてきた地域文化を将来に向かって継承していくとともに、心の豊かさを育む生活文化、芸術文化を享受することのできるまちづくりを目指します。

- ・ 臼田地区新小学校整備事業
- ・ SAKUコスモス育英基金奨学資金給付事業
- ・ 岩村田小学校改築事業・野沢会館、東会館整備事業
- ・ 文化振興基金活用事業
- ・ 佐久平交流センターグランドピアノ更新事業
- ・ 東京オリンピック・パラリンピック関連事業
- ・ 創錬の森整備事業（県立武道館等整備事業） など

(2)都市基盤分野

「地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり」

まちの持つ可能性を最大限発揮させ、まちに活力をもたらすため、地域の特徴を生かしたまちづくりを目指します。

また、まちの機能を集約するとともに、その拠点と集落、地域と地域を結びあう円滑なネットワークを構築することで、将来にわたり質の高い暮らしを営むことができるまちづくりを目指します。

- ・ 浅科支所複合施設整備事業・道路施設等点検事業
- ・ プレイスメイキング推進事業・無電柱化推進事業
- ・ 佐久平駅南土地地区画整理事業
- ・ ROUTE日本海 - 太平洋シンポジウム開催事業
- ・ 市営住宅長寿命化事業 など

(3)経済・産業分野

「力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり」

地域の農林水産業、商工業の競争力強化を支援するとともに、豊かな自然環境、高速交通網の結節点としての優位性、災害の少なさといった地域の特徴を生かした企業誘致の推進により、活力あるまちづくりを目指します。

また、働きやすく、暮らしやすいまちづくりを目指すとともに、若者、女性、障がい者などの多様な担い手が満足して活躍できるまちづくりを目指します。

さらに、まちの核となる商店街や商業施設、豊かな自然環境や地域文化を生かし、多くの人が集い交流する魅力あるまちづくりを目指します。

- ・ 無料職業紹介事業（地方版ハローワーク）
- ・ 新規就農者定着支援事業・佐久市産酒米推進事業
- ・ 「暮らしとしての農業」農家創出事業
- ・ 農村グリーンツーリズム活性化推進事業・水田鮎生産拡大事業
- ・ 健康長寿関連産業活性化事業
- ・ 佐久白田インターチェンジ周辺工業団地整備事業
- ・ 内山地区観光活性化推進事業・シティプロモーション推進事業など

(4)保健・福祉分野

「豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり」

高齢者が健康であることは、地域社会、地域経済を支えるために必要不可欠であることから、引き続き健康長寿のまちづくりを目指します。

出生から、乳幼児期、就学期、就労期、高齢期までのライフステージの違いや、病気や障がいの違いに応じて、保健、医療、介護、福祉が連携して必要な支援を行い、誰もが安心して、質の高い暮らしを営むことができるまちづくりを目指します。

特に、人口減少克服のために、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援により、安心して出産、子育てができるまちづくりを目指します。

- ・ 療育支援事業・第二次佐久市障がい者プラン策定事業
- ・ 子育て力向上（教えて！ドクター）事業
- ・ 子ども福祉医療費給付金窓口無料化事業
- ・ 子ども未来館管理運営事業（リニューアル事業）
- ・ 佐久医療センター及び川西赤十字病院運営費補助負担事業
- ・ 健康長寿ブランド化推進事業・基本健診等事業
- ・ 国保浅間総合病院医療機器等整備事業 など

(5)自然環境・生活環境分野

「快適な暮らしを創る環境豊かなまちづくり」

佐久市が持つ美しい景観、水と緑にあふれる豊かな自然環境の魅力をさらに輝かせ、住み続けたいくなる快適さのあるまちづくりを目指します。

晴天率の高さや豊かな自然環境といった特徴を生かし、再生可能エネルギーの利活用などを推進することで、地球環境にやさしいまちづくりを目指します。

- ・次世代自動車充電設備整備事業・佐久流域水循環計画策定事業
- ・新最終処分場整備調査事業・新クリーンセンター整備事業
- ・総合運動公園整備事業・緑の基本計画策定事業 など

(6)防災・安全分野

「暮らしを守る安心と安全のまちづくり」

激甚化する自然災害への不安や多様化する社会不安を解消し、住む場所や暮らし方にかかわらず、誰もが安心して住み続けることのできる安全なまちづくりを目指します。

- ・防犯灯LED化整備事業・防災行政無線整備事業
- ・全国瞬時警報システム新型受信機整備事業
- ・災害時井戸水供給体制構築事業・雨量観測システム設置事業 など

(7)協働・交流分野

「ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり」

市民協働や民間活力を積極的に活用し、市民、地域、行政が一体となって、満足できる政策を考え、進める、ひとの力が生きるまちづくりを目指します。

また、より限られた財源で必要な施策を実施するため、「選択と集中」による計画的・効率的な行政運営を実現するまちづくりを目指します。

高速交通網の結節点であることやさらなる延長があることによる優位性といった地域の特徴を生かすとともに、世界を視野に入れたさらなる交流、結び付きを拡大することにより、多くの人々がまちに集う、それぞれの地域の力が生きるまちづくりを目指します。

- ・地域おこし協力隊起業支援事業
- ・臼田まちづくり事業・臼田地区生涯活躍のまち事業
- ・エストニア共和国ホストタウン交流事業 など

3 まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業 【再掲】

まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業については、佐久市に仕事をつくり、佐久市への新たな人の流れを生み出すことにより人口減少に歯止めをかけ、まちの活力を取り戻し、佐久市に住む全ての人々が安心して生活を営み、子どもを生み育てられる社会をつくり出すことを目的に、「しごとの創生」、「ひとの創生」、「まちの創生」のための事業を展開します。

- ・臼田地区新小学校整備事業・文化振興基金活用事業
- ・東京オリンピック・パラリンピック関連事業
- ・創錬の森整備事業（県立武道館等整備事業）
- ・浅科支所複合施設整備事業・プレイスメイキング推進事業
- ・佐久平駅南土地地区画整理事業・市営住宅長寿命化事業
- ・無料職業紹介事業（地方版ハローワーク）
- ・新規就農者定着支援事業・佐久市産酒米推進事業
- ・「暮らしとしての農業」農家創出事業
- ・農村グリーンツーリズム活性化推進事業・水田鮎生産拡大事業
- ・健康長寿関連産業活性化事業
- ・佐久臼田インターチェンジ周辺工業団地整備事業
- ・観光PR用バルーン制作事業・内山地区観光活性化推進事業
- ・シティプロモーション推進事業・療育支援事業
- ・子育て力向上（教えて！ドクター）事業
- ・子ども未来館管理運営事業（リニューアル事業）
- ・健康長寿ブランド化推進事業・次世代自動車充電設備整備事業
- ・佐久流域水循環計画策定事業・総合運動公園整備事業
- ・災害時井戸水供給体制構築事業・臼田まちづくり事業 など

IV 一般会計歳入歳出予算(案)の概要

1 歳入

国の平成30年度地方財政計画、平成28年度決算額や平成29年度決算見込額のほか、現在の経済状況等を総合的に勘案するとともに堅実な見込みに留意して編成しました。

区 分	30年度 予算額(千円)	29年度 予算額(千円)	対前年度	
			増減額(千円)	伸率(%)
1 市 税	11,360,000	11,300,000	60,000	0.5
2 地 方 譲 与 税	469,000	447,000	22,000	4.9
3 利 子 割 交 付 金	8,000	8,000	0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	26,000	26,000	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	12,000	12,000	0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,600,000	1,600,000	0	0.0
7 ゴルフ場利用税交付金	28,000	28,000	0	0.0
8 自動車取得税交付金	60,000	50,000	10,000	20.0
9 地 方 特 例 交 付 金	50,000	39,000	11,000	28.2
10 地 方 交 付 税	11,179,130	11,247,500	△ 68,370	△ 0.6
11 交通安全対策特別交付金	12,000	12,000	0	0.0
12 分担金及び負担金	581,004	563,848	17,156	3.0
13 使用料及び手数料	500,559	498,038	2,521	0.5
14 国 庫 支 出 金	5,033,219	5,157,556	△ 124,337	△ 2.4
15 県 支 出 金	2,397,830	2,126,096	271,734	12.8
16 財 産 収 入	79,720	80,131	△ 411	△ 0.5
17 寄 附 金	47,008	8	47,000	587,500.0
18 繰 入 金	5,900,539	4,287,360	1,613,179	37.6
19 繰 越 金	420,000	420,000	0	0.0
20 諸 収 入	1,953,891	1,848,763	105,128	5.7
21 市 債	3,582,100	3,648,700	△ 66,600	△ 1.8
歳 入 合 計	45,300,000	43,400,000	1,900,000	4.4

※ は、自主財源

○対前年度増減の主な理由

※（ ）の数値は増減額。単位：百万円

歳入科目	主な増減理由
1 市 税	個人・法人市民税（+127）は、景気回復、雇用・所得環境の改善による増収を見込んだ。固定資産税（△35）は、評価替えによる評価額減少を見込んで減としたが、市税全体では徴収実績を勘案して増額（+60）。
2 地方譲与税 8 自動車取得税交付金 9 地方特例交付金	実績見込みの推計による配分額の増。 地方譲与税（+22）、自動車取得税交付金（+10）、 地方特例交付金（+11）。
10 地方交付税	普通交付税の合併算定替えの段階的縮減（5割）による減少等による減（△68）。
12 分担金及び負担金	保育所保育児童徴収金（保育料）（+18）の未満児の入所数の増加による増ほか。
14 国庫支出金	臨時福祉給付金（△300）の皆減、保育所等施設整備交付金（+110）の皆増、認定こども園施設整備交付金（+31）の皆増、学校施設環境改善交付金（+156）の皆増ほか歳出の事業内容による減。
15 県支出金	畜産クラスター事業補助金に係る畜産競争力強化対策整備事業補助金（+192）の皆増、長野県知事・議会議員選挙費委託金（+64）の皆増ほか歳出の事業内容による増。
17 寄附金	大学進学支援（+40）の皆増、企業版ふるさと納税（+7）の皆増による増ほか。
18 繰入金	小中学校施設整備基金（+1,166）、減債基金（+400）の繰入れの増ほか。
20 諸収入	佐久水道企業団からの受託事業収入（舗装復旧）（+137）の増ほか。
21 市 債	合併特例事業債（△591）、過疎対策事業債（+219） 学校教育施設等整備事業債（+277）。

○自主財源の割合

- ・ 自主財源（網掛け部分）の合計額は約 208 億円、予算額に占める割合は 46.0 %、平成 29 年度当初予算の 43.8 %から割合が増加

2 歳 出

(1) 目的別歳出

区 分	30年度 予算額(千円)	29年度 予算額(千円)	対前年度	
			増減額(千円)	伸率(%)
1 議 会 費	290,202	305,269	△ 15,067	△ 4.9
2 総 務 費	3,957,667	4,628,552	△ 670,885	△ 14.5
3 民 生 費	14,535,134	14,630,008	△ 94,874	△ 0.6
4 衛 生 費	3,949,263	3,939,045	10,218	0.3
5 労 働 費	79,752	89,458	△ 9,706	△ 10.8
6 農 林 水 産 業 費	1,275,094	1,001,501	273,593	27.3
7 商 工 費	2,428,340	2,219,882	208,458	9.4
8 土 木 費	5,967,998	6,013,222	△ 45,224	△ 0.8
9 消 防 費	1,007,503	1,020,567	△ 13,064	△ 1.3
10 教 育 費	6,086,311	4,032,930	2,053,381	50.9
11 災 害 復 旧 費	10,030	5,500	4,530	82.4
12 公 債 費	5,682,706	5,484,066	198,640	3.6
13 予 備 費	30,000	30,000	0	0.0
歳 出 合 計	45,300,000	43,400,000	1,900,000	4.4

○対前年度増減の主な理由

※（ ）の数値は増減額。単位：百万円

歳出科目	主 な 増 減 理 由
1 議会費	議場音響設備等改修工事費（△22）の皆減ほか。
2 総務費	臼田支所整備事業費（△327）、本庁舎屋根改修等工事費（△317）の皆減ほか。
3 民生費	臨時福祉給付金等給付事業費（△321）の皆減ほか。
4 衛生費	市道南北線道路改良事業費（+37）の増、川西赤十字病院への運営費補助負担金（+17）の増ほか。
5 労働費	雇用対策補助金（△8）の減、無料職業紹介事業費（+6）の増ほか。
6 農林水産業費	畜産クラスター事業補助金（+220）、望月土づくりセンター施設改修工事費（+87）の皆増ほか。
7 商工費	健康長寿関連産業活性化事業の産業支援機関運営負担金（+11）の皆増、工場等用地取得・設置事業補助金（+21）の増、プラザ佐久エレベーター改修工事費（+67）の皆増、バルーン等制作委託料（+11）、シティプロモーション推進業務委託料（+6）、生涯活躍のまち事業推進業務委託（+38）の皆増ほか。
8 土木費	佐久臼田インターチェンジ設置委託料（△110）の皆減ほか。
9 消防費	消防団員用防寒着（△25）配備完了に係る購入費の皆減ほか。
10 教育費	岩村田小学校建設事業費（+1,543）の増、県立武道館建設負担金等創錬の森整備事業費（+336）の皆増ほか。
11 災害復旧費	過年林業施設補助災害復旧事業費（+5）の皆増。
12 公債費	合併特例事業債等に係る償還金（+213）の増。

(2) 性質別歳出

区 分		30年度 予算額(千円)	29年度 予算額(千円)	対前年度	
				増減額(千円)	伸率(%)
義務的経費	人件費	6,128,480	6,056,293	72,187	1.2
	扶助費	7,708,790	7,544,053	164,737	2.2
	公債費	5,680,974	5,482,334	198,640	3.6
	小計	19,518,244	19,082,680	435,564	2.3
投資的経費	普通建設事業費	8,354,760	6,594,968	1,759,792	26.7
	災害復旧事業費	10,030	5,500	4,530	82.4
	小計	8,364,790	6,600,468	1,764,322	26.7
その他の経費	物件費	5,614,528	5,440,084	174,444	3.2
	維持補修費	961,221	969,745	△ 8,524	△ 0.9
	補助費等	5,807,163	6,435,812	△ 628,649	△ 9.8
	積立金	97,919	57,587	40,332	70.0
	投資・出資金	893,206	508,287	384,919	75.7
	貸付金	1,423,900	1,398,400	25,500	1.8
	繰出金	2,589,029	2,876,937	△ 287,908	△ 10.0
	予備費	30,000	30,000	0	0.0
	小計	17,416,966	17,716,852	△ 299,886	△ 1.7
合計		45,300,000	43,400,000	1,900,000	4.4

○対前年度増減の主な理由

※（ ）の数値は増減額。単位：百万円

区 分		主 な 増 減 理 由
義務的経費	人件費	一般職給料（+42）の増、職員勤勉手当（+26）の増ほか。
	扶助費	障害者自立支援給付費（+78）の増、児童保育事業（私立保育所保育児童委託料、保育所給食食材料費）（+44）の増ほか。
	公債費	合併特例事業債等に係る元金償還金（+213）の増。
投資的経費	普通建設事業費	岩村田小学校建設事業費（+1,543）の増、県立武道館建設負担金等創錬の森整備事業費（+336）の皆増による増、畜産クラスター事業補助金（+220）・望月土づくりセンター施設改修工事費（+87）の皆増ほか。 ※完了事業：浅間会館改築事業（△257）、臼田支所整備事業（△290）、本庁舎屋根改修等工事（△279）。
	災害復旧事業費	過年林業施設補助災害復旧事業費（+5）の皆増。
その他の経費	物件費	国保特別会計から一般会計への会計移管に伴う特定健康診査等委託料（+89）の皆増、市内循環バス運営委託料（+38）の増、LED照明防犯灯導入調査委託料（+25）の皆増等による増、デマンドタクシー輸送業務委託料（+22）の増ほか。
	維持補修費	防災行政無線バッテリー交換業務委託料（△17）の皆減ほか。
	補助費等	臨時福祉給付金（△300）の皆減、下水道事業特別会計繰出金（△379）の減ほか。
	積立金	SAKUコスモス育英基金積立金（+40）の皆増ほか。
	投資・出資金	下水道事業特別会計出資金（+385）の増。
	貸付金	特別養護老人ホーム運転資金貸付金（+110）の皆増ほか。
	繰出金	特別養護老人ホーム特別会計繰出金（△107）の皆減、国保特別会計から一般会計への会計移管に伴う国民健康保険特別会計繰出金 事業勘定 特定健診等（△87）の皆減ほか。